

2019年12月13日

各 位

会社名 株式会社プロスペクト
代表者 代表取締役社長 田端 正人
(コード番号 3528 東証第2部)

バイオマス発電関連事業について

当社の2019年11月末現在におけるロシアでの木質ペレット製造工場建設プロジェクトの概要及び進捗について、下記のとおりお知らせいたします。

記

本プロジェクトは、ロシア連邦ハバロフスク地方のアムールスクにて進めているプロジェクトであり、2018年5月に工事着工しました。工場の建設場所は、JVパートナーであるRFP (Russia Forest Products) グループ (木材の伐採から加工まで総合的にカバーする企業群) が所有及び運営する2つの木材加工工場に隣接しており、木質ペレットの原材料である高品質の製材残渣 (おがくず) が長期的かつ低コストで入手可能であり、同時に鉄道でウラジオストックの不凍港へ直接運搬することが可能となっております。

建設当初は2019年秋の工場完成を予定しておりましたが、天候不順等の影響により2020年2月頃の完成に計画変更しております。また工場建設と並行して、生産される製品全てについて売却先候補と長期契約の条件を交渉中であります。本件につきましては、契約内容が確定するなどの進捗があり次第、適時に開示致します。



ボイラー工場の建設工事



設備の建設工事 (ハンマーミル)



設備の建設工事（木質ペレット貯蔵庫・サイロ）



機器の設置工事（主要生産設備）

当社は、RFP グループとの提携を、木質ペレット燃料を日本に輸出するための、長期的かつ戦略的パートナーシップと位置付けております。第1段階での木質ペレットの生産量は年間 90,000 トンですが、生産が軌道に乗った後には 135,000 トンまで生産量を拡大し、最終的には第2工場の建設と併せ年間 500,000 トンの生産量を目標としております。

また木質ペレットのオフテイク契約は、年間エスカレーションを含む固定価格の長期テイク・オフ・ペイ契約（10年以上）を予定しており、安定的なキャッシュフローが長期間可能となります。

所在地	ロシア連邦ハバロフスク地方アムールスク
年間生産量	90,000 トン（135,000 トンまで生産拡大可能）
工事着工	2018年5月
工場完成	2020年2月（予定）

以上

※本件に関するお問い合わせ先

株式会社プロスペクト 総務部 須藤・大塚
 (TEL 03-3470-8411)